

発 言 通 告 書

令和6年9月10日

松山市議会議長 原 俊 司 殿

松山市議会議員 田 中 エリナ

次のとおり通告します。

発言順位	7	受領日時	9月 10日 午前 11時 50分	2 枚中 1 枚目
質問等の方式	一問一答方式		一括方式	発言時間 約 70 分
答弁を求める者	・市長 ・農業委員会会長	・教育長 ・監査委員	・選挙管理委員会委員長 ・公営企業管理者	・公平委員会委員長

No.	件 名	発 言 の 要 旨
1	城山の土砂災害について	(1)城山の管理について、現時点での本市の見解及び管理瑕疵の有無について、今後の調査予定を問う。 (2)城山の土砂災害における本市の情報発信が適宜適切に行われていたか、本市の見解を問う。
2	危機管理について	(1)災害時における情報発信の庁内ルール見直しの必要性について本市の見解を問う。 (2)防災アプリの今後のさらなる活用について、本市の考えを問う。
3	地域経済活性化について	(1)車両基地跡地広域交流拠点施設基本計画について、アリーナや文化ホールなどの検討会メンバーに、施設の利用が見込まれる当事者を入れることへの本市の考えを問う。 (2)中央商店街(銀天街、大街道)の現状に危機感を持ち、活性化を緊急課題として包括的・戦略的に進める必要性について、本市の考えを問う。 (3)観光マーケティングと観光 DX をもって、地元事業者と協業しサステナブル(持続可能)な国内外観光誘客で地域の稼ぐ力を底上げする本市の今後の施策について問う。 (4)企業との出会い創出とトップセールス、魅力的なプロジェクト立ち上げによって企業版ふるさと納税受入額を増やす施策について問う。
4	シティプロモーションについて	(1)新たに発表される都市ブランド戦略の市内外への認知拡大、浸透に向けた施策を問う。 (2)広報紙の今後の在り方について、本市の考えを問う。 (3)市民ニーズを捉え、時代の流れに遅れないウェブサイトを構築していくことへの、本市の考えを問う。

